

診療材料等調達・物品管理業務 質問・回答書

No	質問箇所	質問項目	質問	回答
1	プロポーザル説明書	2 参加資格要件	効率的かつ安定した運用を強固なものにするため、業務の一部において協力会社との協業(コンソーシアム)は可能でしょうか。	単体企業での参加に限ります。
2	プロポーザル説明書	2 参加資格要件(7)	実績に関して、再委託先として受託している場合の実績は含めないとありますが、再委託は原則禁止という認識でよろしかったでしょうか。	再委託は原則禁止です。
3	プロポーザル説明書	6 現地見学会	現地見学会の参加人数の制限はありませんでしょうか。	現地見学会への参加人数は1事業者3名までとします。ただし、事情変更が生じた場合は現地見学会の参加希望者に別途通知します。
4	プロポーザル説明書	9 ヒアリング審査	プレゼンテーションの際は、提案書の画面投影等は可能でしょうか。また、可能な場合、提案書から説明したい部分のみを抜粋した資料を使うことは可能でしょうか。	プレゼンテーションでは画面投影は行わず、紙媒体の提案書を使用します。また、説明は提出された提案書により行うこととし、一部を抜粋した資料を用いることはできません。なお、評価基準表に沿って提案書の要点を絞って説明することは差し支えありません。
5	共通仕様書	3 受託者の業務体制(2)	『現場責任者のうち1名を総括責任者とし』とあるが、総括責任者は現場担当を兼務しない別の1名を選出することは可能でしょうか。	仕様書の記載のとおりです。ただし、運用の観点から有効かつ支障がないと認められる場合は契約時に協議します。
6	共通仕様書	5 物品管理業務 (4) 物品管理システム	受託者の持ち込む物品管理システムは、院外のサーバーと接続することは可能でしょうか。	受託者持込の物品管理システムについて、受託者のネットワーク回線により受託者の負担で院外のサーバーと接続することは可能です。
7	共通仕様書	7 一括調達業務 (2) 業務内容 イ (I) 削減目標 a	削減目標において各期における施設ごとに削減目標率を設定とあるが、基準単価は施設ごとの目標削減率を各期適応した単価となるのでしょうか。	第2期以降の各施設の基準単価には施設ごとの削減目標率が適用されます。ただし、施設間での基準単価の差や市場価格との乖離が大きく生じた品目は協議することとします。
8	共通仕様書	7 一括調達業務 (2) 業務内容 イ (I) 削減目標 b	削減目標を満たさない施設の分を他施設での削減額で補填することは可能でしょうか。	削減目標を満たさない施設について、他の施設の削減額を補填することは認めません。
9	共通仕様書	8 手術室支援業務 (3) 定型レポート報告業務	定型レポート報告業務は、定型レポートでの報告の頻度はどの位になりますでしょうか。	毎月1回です。
10	循環器・呼吸器病センター特記仕様書	1 カテ室支援業務	カテ室支援業務について、診療科毎の収入情報は、病院からデータの提供はあるのでしょうか。	収入情報については、病院からデータを提供します。
11	小児医療センター特記仕様書	1 薬剤管理支援業務 (3) 搬送・払出業務	注射カート(個人セット)のカート回収(前日分)の搬送時間目安が「朝～」となっておりますが、「朝～」とは何時になりますでしょうか。	「午前8時30分」となります。
12	精神医療センター特記仕様書	1 一括調達業務 (1) 運用方法 (2) 供給単位 (3) 供給頻度	効率的な運用を鑑み、3病院の院内倉庫を活用した供給運用でもよろしいでしょうか。	精神医療センターへの供給について、他の3病院の院内倉庫を活用した運用は想定していません。
13	仕様書別紙	6 小児医療センター経費区分負担表	「サーバー、院内ネットワークへの接続費用(WEB請求運用に係るもの)」と記載がありますが、現在WEB請求は導入済みでしょうか。	小児医療センターが設置する院内物流システムにWEB請求機能があります。なお、当該システムは受託者が設置する物品管理システムと連携していません。そのため、受託者は病院の端末を利用してWEB請求の内容を確認し、物品管理システムに反映させる必要があります。